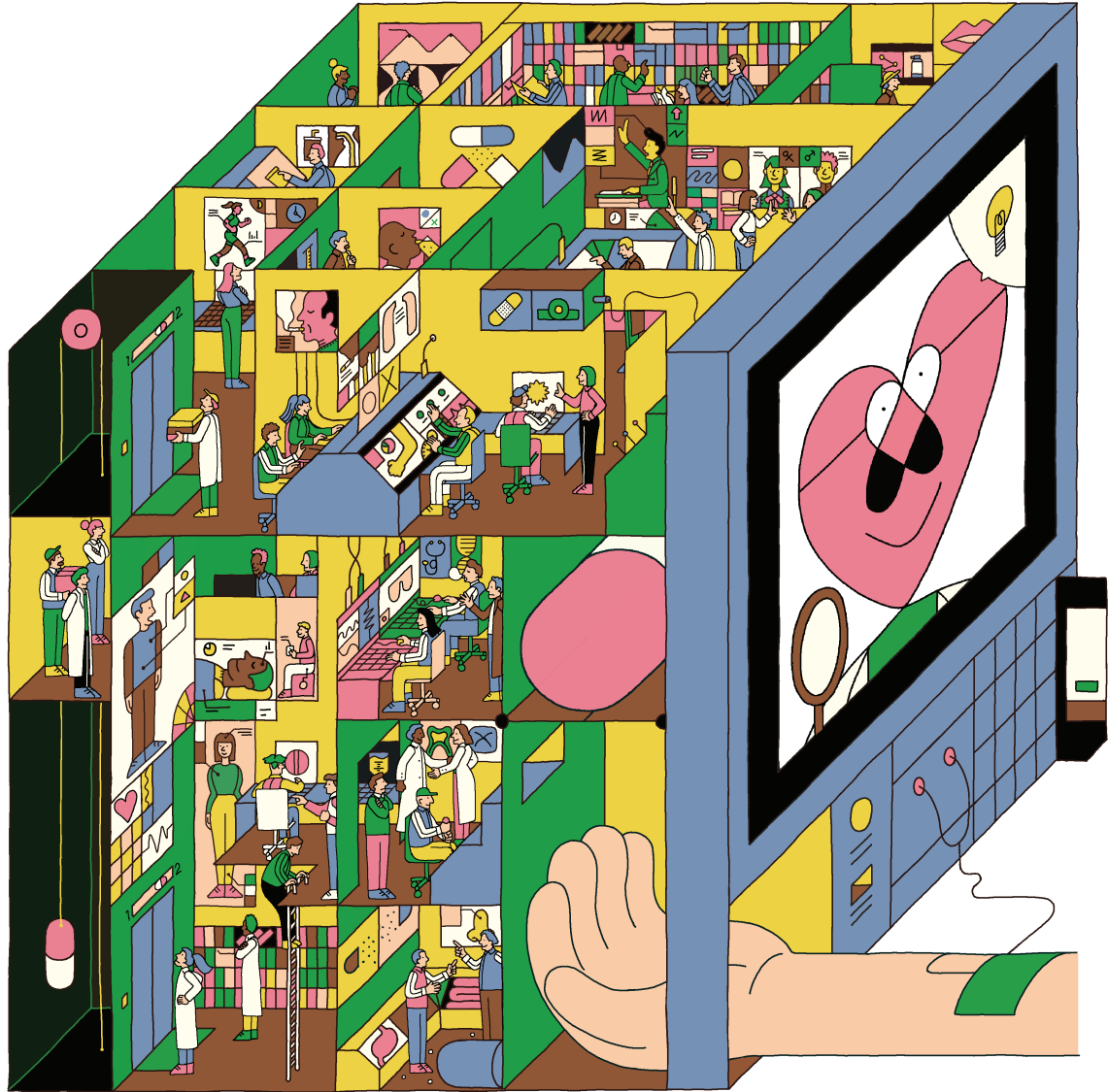


ビッグデータで健康の未来を予測する！

— 寿命から健康の本質を考えよう —



理研よこはまサイエンスカフェ

SCIENCE CAFE

Our Science Café initiative sends researchers out to libraries, science museums, centers and other public locations in Yokohama and the surrounding areas to discuss science with participants in an informal and friendly atmosphere over a cup of coffee.

2019.5.11.sat

会場：弘前大学 健康未来イノベーションセンター 定員：60名(抽選) 要予約 / 参加費無料



ビッグデータで健康の未来を予測する！

－ 寿命から健康の本質を考えよう －

SPEAKER

長寿県と短命県の違いはどこにあるのだろうか？そこから健康問題の本質がみえてきます。弘前大学は、今、花王やライオン、イオン、ペネッセなどの大企業とコラボして、「寿命革命」を旗印に、健康長寿社会の実現をめざした巨大プロジェクトに取り組んでいます。健康ビッグデータをもとに病気を予測するAI(人工知能)の開発など、最先端の研究をご紹介します。



村下公一 教授

Koichi Murashita

弘前大学 COI 研究推進機構
COI 副拠点長(戦略統括)

青森県庁、ソニー(マーケティング部門)、東京大学フェロー等を経て 2014 年より現職。弘前大学 COI 拠点では副拠点長(戦略統括)として産学連携マネジメントを総括。専門: 地域産業(イノベーション) 政策、社会医学。日本医学会総会(未来医 EXPO) など、多数の医療・健康分野のビッグイベントにて講演。FM ラジオや TV の健康番組のコメンテーターも務めるなど幅広く活動。

SPEAKER

情報化社会を迎えて医療情報や遺伝情報が増えるに伴い、病気の理解、治療や予防の方法は日々変わっています。これらの膨大な情報を扱うためには、人工知能(AI)が必要です。健康医療分野において、AI はどこまで進んでいるのか、どのような社会が生まれてくるのか、医療とは何か、皆さんと考えてみたいと思います。



三木一郎 マネージャー

Ichiro Miki

理化学研究所 科技ハブ産連本部
医科学イノベーションハブ推進プログラム

京都大学理学部化学教室生物化学研究室の修士課程を卒業後、協和発酵工業(現協和発酵キリン)で新薬の研究を行う。2013 年から科学技術振興機構で弘前大学の COI プログラムを担当した後、理化学研究所医科学イノベーションハブ推進プログラム(MIH)で人工知能を用いた個別化医療や個別化予防の研究を行っている。

● SCIENCE CAFE

● <https://www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/>



DATE

2019 年 5 月 11 日(土)

14:00 - 15:30 (受付 13:30)

弘前大学健康未来イノベーションセンター

定員 60 名(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料



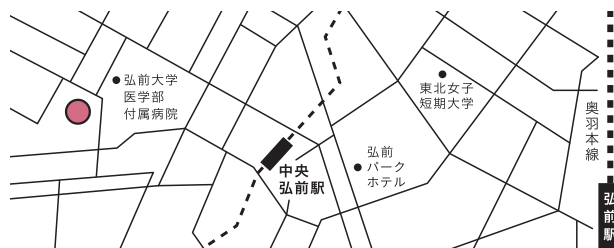
ACCESS

国立大学法人 弘前大学 COI 研究推進機構
健康未来イノベーションセンター 1F

〒036-8562 青森県弘前市在府町 5 (医学部基礎棟)

以下 URL をご参照ください

<http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/access.html>



ENTRY

申込方法

申込み期間:

2019 年 4 月 1 日(月) - 4 月 23 日(火) 正午

1. WEB site

<https://www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/>
にアクセスし、オンラインフォームよりお申し込み

2. E-mail

氏名、年代、電話番号を記載のうえ、
yscafe@riken.jp 宛にお申し込み



主催: 国立研究開発法人理化学研究所
共催: 弘前市、弘前大学 COI 研究推進機構

[お問い合わせ]

理化学研究所 横浜事業所
TEL. 045-503-9111 (代表) E-MAIL. yscafe@riken.jp
<https://www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/>

サイエンスカフェとは?

飲み物を片手に気軽に科学について語り合う、講演会でもシンポジウムでもない新しいスタイルのイベントです。